

令和3年度事業計画

I. 国立歴史民俗博物館の事業への援助・支援

1. 調査研究活動等の援助

- (1) 公益目的事業としての学術・教育研究の奨励を目的とした経費の支出の増額

2. 広報普及活動の支援

- (1) 友の会会員が中心に行っている「寺子屋」でのボランティア活動の支援
- (2) 友の会が行う歴博主催の「歴博映画の会」開催への協力

II. 歴史民俗関係の図書等の出版

1. 歴博展示図録の発行・頒布

- (1) 企画展示「学びの歴史像－わたりあう近代－」
(会期：10月12日から12月12日)
- (2) 企画展示「中世武士団－地域として生きた武家の領主」
(会期：3月15日から5月8日)
- (3) 特集展示「黄雀文庫所蔵 鯰絵のイマジネーション」
(会期：7月13日～9月5日)

2. 国立歴史民俗博物館研究報告書の発行・頒布等

- (1) 229集～238集 (特集号9本と通常号1本)

3. 国立歴史民俗博物館ガイドブック (韓国語版、中国語版) の発行・頒布

4. 市民向けの小冊子『歴博ブックレット』の増刷発行

Ⅲ. ミュージアムショップの事業

1. 商品の仕入れ・販売の拡充
2. 教材等の開発・頒布の拡充
3. 全国の歴史系博物館図録の相互委託販売の拡充

Ⅳ. 友の会事業の実施

1. 「友の会ニュース」の編集・発行・配布（年6回・隔月）
（維持会員・普通会员には、『REKIHAKU』（特集：日記は歴史をどう語るか（仮））その他を特典として配布（年3回）
2. 「友の会行事カレンダー」の編集・発行・配布（年1回）
3. 友の会講座
 - （1）歴史学講座
 - （2）情報資料学講座
 - （3）考古学講座
 - （4）民俗学講座
 - （5）古文書講座
4. 友の会会員への講演会
館長特別講演会 年1回
5. 見学会（会員が会員のために行う見学会） 年6～7回
6. 歴博「歴史の旅」（歴博教員引率による2泊3日の旅） 年1回
7. 自主学習会
 - （1）古文書学習会 年12回
 - （2）近現代史読書会 年12回
 - （3）近世史読書会 年12回
 - （4）古代の東国探訪学習会 年12回

- | | |
|-------------------|------|
| (5) 旅と街道学習会 | 年12回 |
| (6) 日本の民俗を訪ねる学習会 | 年12回 |
| (7) 総合展示物学習会 | 年12回 |
| (8) 先史・古代学習会 | 年12回 |
| (9) 日本の中世を探求する学習会 | 年12回 |

8. 観桜茶会 → 取り止め（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）

9. 新会員向けオリエンテーション（年3回実施）

10. 友の会会員限定のギャラリートーク